

'16.1

毎月1回20日発行 定価 1部60円
発行人 兵庫県商工会連合会
代表者 木南 岩男
発行住所 神戸市中央区花隈町6番19号
☎078(371)1261(代)650-0013
http://www.shokoren.or.jp/
編集人 足立 誠
印刷所 有限会社 浜田デザイン写植
会員の購読料は会費に含んでおります

第701号

兵庫県 商工連会報

(題字は井戸知事)

Hyogo Prefectural Federation of Societies of Commerce and Industry

平成27年度 スローガン

商工会は行きます 聞きます 提案します



▲船越山るり寺モンキーパーク(佐用郡佐用町船越)に平成14年に生まれ、話題となった日本で唯一匹の黄金の猿「ひかり」もすっかりお母さんになりました。

Contents

■年頭挨拶 2~3頁

■県連会Letter 4~6頁

- ・第55回商工会全国大会
- ・第17回商工会青年部全国大会(兵庫大会)
- ・アンテナショップ視察研修受入れ
- ・ニッポン全国物産展
- ・ものづくり支援研修会

■商工会Letter 7~8頁

- ・「ココロときめき中はりま」の発刊にあたって
…(中播磨地区商工会連絡協議会)
- ・「婚活パーティー2015」を開催 ……(芦屋市)
- ・淡路島ええもんうまいもんフェア2015
……(淡路市)
- ・物語のように伝える「しごと」……(多可町)

謹賀新年

監理 常任理事 専務理事 副会長 木南岩男
朝安久西奥徳谷緒秋小藤大 小森任理事 神田田長
保藤網本方山寺田智 河田事務事務
倉井啓博 義紀博 靖清 脩
富一一次 三郎 司進学則史史譲志 之孝 誠 武造
征弘

廣坂砂圓猪三高谷上宮松 大中 志智宣
田本尾増坂渡井口西崎原 地川
政ひと亮悦圭國守健一良正 俊
文み治介司介昭男郎平武 徂昭

新年のあいさつ

兵庫県商工会連合会 会長 木南岩男



あけまして、おめでとうございます。

皆様とともに健やかに、平成28年の丙申の新春を迎えられましたことに感謝の気持ちで一杯でございます。

平成28年新春メツセージ ～兵庫創生に挑む～

兵庫県知事 井戸敏三



世界情勢は、ご承知のとおり昨年来、シリア内戦をはじめ地域紛争が激化し、テロの多発など、混沌とした世相が続いております

一方、我が国に目を転じますと、人口の減少・少子高齢化な

我々商工会も、これに甘える多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元気なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。全こそが県民生活と社会経済活動の基です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実により、安心して暮らし続けられる体制を整えます。



どが急激に進み、兵庫県も例外ではありません。我々商工会連合会におきましても、TPP交渉の大筋合意、消費税では複雑極まりない軽減税率導入による小規模事業者の負担増大等々、

更なる産業全体への影響と国内経済の変化など、懸念材料が大きくなりかかって来ております。しかしそうした中で、兵庫県では、昨年10月30日に「中小企業の振興に関する条例」が、県議会で提案決議の運びとなりましたことを、有難く感謝申しあげます。

我々商工会も、これに甘える多様な資源を最大限に活用して、ふるさと兵庫を愛する人々とともに、「安全安心で元気なふるさと兵庫」を創らねばなりません。

第一は、安全安心の確保。全こそが県民生活と社会経済活動の基です。ハード・ソフト両面から防災・減災対策を進め、危機に強い地域を創ります。また、医療、福祉の更なる充実により、安心して暮らし続けられる体制を整えます。

第二は、多彩な人材が活躍できる社会づくり。女性、若者、高齢者、障害者の一層の社会参

ことなく更に活動の活性化に取り組む覚悟でございます。

さて、昨年11月には「商工会青年部全国大会」をこの兵庫の地で3千3百余名の参加をいたしました。盛大に開催することができました。あらためて青年部各位、また商工会関係者の皆様に心からお礼と感謝を申しあげます。有難うございます。

今年も、来る3月28日に「商工会法施行55周年記念式典」を神戸市で開催予定であり、今後の発展・飛躍に向けた大きな節目にしたいと考えております。

つきましては、年頭にあたり、申しあげる次第であります。

最後に、県下商工会の益々の発展と皆様の更なるご健勝とご繁栄を心より祈念申しあげます。

有難うございます!!

新年あけましておめでとうございます。

国内外とも変化の激しい今、兵庫においても、新たな発展の枠組みが求められています。

昨秋、本県は、5年間の地域創生戦略を策定しました。今後50年で百万人以上の人口減少が見込まれます。少子化と高齢化も年々進行します。その中でも兵庫が活力を保ち、将来への希望を持てる地域を目指さねばなりません。それだけに、地域の

新年あけましておめでとうございます。

国内では急速な人口減少・少子高齢化、世界では地域紛争が激化する一方で、国境を超えた経済の一体化が進展しています。

そのため、戦略では、自然増減を活かし連携し、資源を活かすは兵庫の新しい展開

各地域

の交流の拡大につなげます。

そのため、戦略では、自然増

年頭にあたつて

全国商工会連合会 会長 石澤義文



アジア経済の減速等により、景気が足踏み状態となりました。今年は東京五輪開催まで4年となり、公共投資が活気づくことに加え、5月には伊勢志摩サミットが開催されるなど、昨年以上に訪日観光客が増加することが見込まれ、景気はゆるやかながらも回復することが期待されます。

昨年の我が国経済は、アベノミクス効果による回復基調から

新年明けましておめでとうございます。平成28年の新春を迎えるにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年の我が国経済は、アベノ

ミクス効果による回復基調から

兵庫県産業労働部長 石井孝一



新年ごあいさつ

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

平素は、本県の産業労働行政の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

本県の経済・雇用情勢は、一部に弱い動きがみられるものの、

基調としては緩やかに持ち直しております。個人消費は、新車販売台数等が低調であるものの、緩やかに持ち直しております。

雇用においては有効求人倍率が1.0を超えて約24年ぶりの水準となる等明るさがみられます。

一方で、中国等の新興国経済の減速から、神戸港からの中国向け輸出は減少しており、生産活動は横ばい傾向にあります。

本年も、足元には懸念材料はいくつかありますが、これらを

27年度を「小規模企業振興元年」と位置付け、小規模企業振興基本法や改正小規模事業者支援法を踏まえた積極的な対応や、地方創生への主体的対応を行うこと等を重点計画に据え、事業を実施してまいりました。小規模事業者を支援するための法律が制定されたことによる成果のひとつとして、「地産地販施設の整備費」や「小規模事業者持続化補助金」が大幅に拡充され、新しく地域資源を活用した商品などの開発等に対する取り組みを支援する「ふるさと名物応援事

業」などの新しい事業も実施されました。

今年はこれまで以上に、中小企業・小規模事業者に寄り添つた伴走型支援機関としてより一層きめ細かな経営支援を実践していくことになります。現在、170の商工会が「経営発達支援計画」の認定を受けておりますが、できる限り早く全ての商工会が認定されるよう、各都道府県商工会連合会とも連携してまいります。

また、職員の資質向上や、支援サービス充実に懸命に取組み、終わりに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

今後は、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

27年度を「小規模企業振興元年」と位置付け、小規模企業振興基本法や改正小規模事業者支援法を踏まえた積極的な対応や、地方創生への主体的対応を行うこと等を重点計画に据え、事業を実施してまいりました。小規模事業者を支援するための法律が制定されたことによる成果のひとつとして、「地産地販施設の整備費」や「小規模事業者持続化補助金」が大幅に拡充され、新しく地域資源を活用した商品などの開発等に対する取り組みを支援する「ふるさと名物応援事

業」などの新しい事業も実施されました。

今年はこれまで以上に、中小企業・小規模事業者に寄り添つた伴走型支援機関としてより一層きめ細かな経営支援を実践していくことになります。現在、170の商工会が「経営発達支援計画」の認定を受けておりますが、できる限り早く全ての商工会が認定されるよう、各都道府県商工会連合会とも連携してまいります。

今後は、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、今年が明るい一年となりますよう心よりご祈念申し上げます。

平成28年 元旦



▲力強く挨拶を述べる全国連・石澤会長

第55回商工会全国大会

（NHKホールに全国から約3,000人が集結）

11月19日、東京都・NHKホールにおいて、第55回商工会全国大会が開催され、本県から72人が参加した。

冒頭に開会宣言があり、国歌斉唱、大会会長の全国連石澤会長、萩生田光一内閣官房副長官、林幹雄経済産業大臣及び関係団体の代表が挨拶を述べた。来賓として北村経夫経済産業大臣政務官の他に、谷垣禎一自由民主党幹事長、山口那津男公明党代表、近藤洋介民主党役員室長や、国家議員、関係団体など多くの来賓を迎えるに盛り上がった。

大会決議

- 一 地域経済が活性する“力”強い景気対策の実施
- 一 小規模事業対策の拡充・強化
- 一 中小・小規模事業者による地方創生の実現
- 一 中小・小規模事業者の活力に資する税制・社会保障等の実現
- 一 東日本大震災・原発事故からの復興の加速化
- 一 商工会の支援サービスの更なる充実

■全国商工会連合会会长
表彰

1. 優良青年部 佐用町商工会女性部	2. 優良女性部 佐用町商工会女性部	3. 役員功労者 後藤 幸男（福崎町）	4. 優良常勤役職員 藤原 千豊（播磨町）	5. 事業推進優良商工会 (55周年特別)
加東市商工会青年部 宍粟市商工会青年部		竹内 博之（太子町）	西尾 和磨（篠山市）	岸本 勇（太田子町）
		狩場 成志（篠山市）	一龍（篠山市）	塩見 真吾（丹波市）
		和島 将志（川西市）	（神河町）	北島 篤（たつの市）
		中川美知代（播磨町）	（播磨町）	地丸 勇（太田子町）

兵庫県と県内すべての市町は連携して、個人住民税の特別徴収を推進しています。

事業主の皆様！
**個人住民税は特別徴収で
納めましょう!!**

特別徴収とは、従業員の方の給与から個人住民税を天引きし、事業主の方が従業員の方に代わって、毎月、市町に納入していくものであります。

詳しくは
コチラ→ [兵庫県 特別徴収](#)

お問い合わせ先

兵庫県 市町振興課 ☎078-362-3126

商品券等のご活用について

売上の増加に一定の効果がある商品券ですが、一定の要件（下記※印を参照）を満たすものの発行については、資金決済法（資金決済に関する法律）の適用を受けます。
※お金を前受けしてから利用するまでの期間が6カ月を超過するものは法律の適用を受けます。

詳しくは、近畿財務局金融監督第3課
☎06-6949-6371まで

1月のこよみ

- 7日(木)・8日(金)・28日(木)・29日(金)
新ネットde記帳活用等研修会
- 13日(水)
経営支援コミュニケーションスキル向上研修会
- 17日(日)
職員統一採用試験（一次）
- 18日(月)
第3回女性部幹部講習会
- 20日(水)
青年部 経営革新研修会

2月のこよみ

- 21日(木)
経営革新フォローアップ支援研修会
- 23日(土)
商工青年同友会賀詞交歓会
- 2日(火)・8日(月)
助成事業審査会
- 12日(金)
若手後継者等育成事業審査会
商工会管理者研修会
(事務局連絡会)
- 16日(火)
事務局長任用試験

第17回商工会青年部全国大会(兵庫大会)

「響周(ひまわり)～20年目の未来～」



▲開催にあたり感謝の意を述べる久保田県青連会長



▲全国大会(兵庫大会)を支えた仲間たち

兵庫県商工連会報
第17回商工会青年部全国大会
(兵庫大会)が11月10日～11日、
神戸国際展示場、神戸国際会館
こくさいホールで開催され、全国
から3千人を超える青年部リーダー等が参加された。

この大会は兵庫県下商工会青年部長、部員が阪神・淡路大震災から20年目の節目を迎えるにあたり、全国各地からいただいた多くのご支援・ご協力への感謝を伝えること、復興のバトンタッチ、前回開催された新潟県(新潟県中越地震10年)から兵庫県、次年度開催の福島県へと復興の道のりを歩んでいる被災地にエールを送ることを大会の理念とした。

女子学生グループのディイジーによる弦楽五重奏の演奏と、オーディングムービーによる演出に引き立てる。兵庫県からは、三田市商工会青年部の石井良彦君がネットワーク部門で受賞した。

次に主張発表大会が行われ、全国の各ブロックから勝ち込んだ6人の代表者が自らの主張を力強く



▲事業の説明を受ける参加者

続き、久保田県青連会長の大会宣言により同大会は盛大に幕を開けた。

大会会長である植村和宣全青年会連会長の主催者挨拶の中で、この大会を通じて、良き学び、良き出逢い、良き気づきが出来るよう」と述べた。

来賓として金澤和夫兵庫県副知事、久元喜造神戸市長、県内商工会長や宮本周司参議院議員(元全国商工会青年部連合会会長)といった議員の皆さんなど、多くのご来賓の方々にお越し頂きました。

続いて大会顕彰授与式では、人づくり・ネットワーキングづくり・まちづくりの各部門ごとに、他の範とすべき部員等に対して表彰を授与。兵庫県からは、三田市商工会青年部の石井良彦君がネットワーク部門で受賞した。

また後は交流会が開催され親睦を深める有意義な時間となつた。

その他、中部大学教授、武田邦彦氏による講演会、商人ネットワークPR、兵庫ご当地物産展、100円玉募金や献血運動などが行われた。

県外青年部の皆さんにおもなしをするというコンセプトで運営してきた結果が今回の大会の成功につながり、また兵庫県内の部員同士の絆も深まるとともに部員が一丸となつた素晴らしい大会となつた。

これらと併せて、10月末までの実績についても説明をし、参加者は真剣に耳を傾けていた。最後に、本研修が有意義なものになつたとお声をいただいた。



▲視察者で賑わう店内

姫路駅前みゆき通り商店街の一画に設置しているアンテナショップ「逸品カフェひょうご女組」において、奈良県大和郡山市商工会からの視察研修の受け入れを行つた。

大和郡山商工会が「逸品カフェひょうご女組」に来店

アンテナショップ視察研修受入れ

大和郡山商工会が「逸品カフェひょうご女組」に来店

県連合会は、11月13日、JR姫路駅前みゆき通り商店街の一画に設置しているアンテナショップ「逸品カフェひょうご女組」において、奈良県大和郡山市商工会からの視察研修の受け入れを行つた。

姫路駅前みゆき通り商店街の一画に設置しているアンテナショップ「逸品カフェひょうご女組」において、奈良県大和郡山市商工会からの視察研修の受け入れを行つた。

また同店は、平成27年7月1日にオープンし、ヒト・モノ・ノウハウをオール兵庫で持ち寄るというコンセプトに沿つて、「ひよごの逸品コラボ隊」に店舗運営を委託している状況説明もなされた。



これらと併せて、10月末までの実績についても説明をし、参加者は真剣に耳を傾けていた。最後に、本研修が有意義なものになつたとお声をいただいた。



▲新企画のご当地フードコート。TV取材もあり連日大盛況

兵庫県からは、商工会を含めた5事業所が出演した。47都道府県から一品ずつ菓子を販売し、来場者の投票制でランキンギングされる「ニッポン全国おやつランキング」は、今年で6回目の開催となり、兵庫県からは芦屋洋菓子工房シェアサヤマのエダムチーズ塩ケーキがノミネートされた。残

た15万8000人の来場があり、全国353の事業所が出展した特産品を買い求める人々で賑わいを見せた。

兵庫県からは、商工会を含めた5事業所が出演した。

また、今年はおやつランキンギングと並ぶ企画として「おらが自慢のご当地フードコート」が開催された。兵庫県からは(有)コンパス(鉄板焼き神戸FUJI)が出演され、神戸牛入りハンバーガーが提供された。事前のTV取材・放映もあり、初日からかなりの来場者が行列を作り、2日目には会期途中で完売となつた。

さらに県連合会では、昨年度の反省を踏まえ、新たな取組みとして酒処兵庫県を首都圏にPRすべく、各地のお酒とおつまみを集め、「呑み比べ」を行つたところ、初日から最終日まで

ニッポン全国 物産展

全国連の主催により
11月20日～
22日の3日間、東京・池袋サンシャインシティで開催された。会期中

は延べ15万8000人の来場があり、全国353の事業所が出展した特産品を買い求める人々で賑わいを見せた。



▲兵庫県のお酒を楽しむ来場者で賑わう兵庫県連ブース

念ながら入賞には至らなかつたが、試食されたお客様からはとても美味しいと大変好評だった。

これまでお酒と言えば東北のイメージを持つていた首都圏の消費者に対して兵庫県のお酒を広くPRでき、一定の成果を上げることができた。

次年度以降も改良を加えて継続的に実施していきたい。



▲各地から集まった日本酒・地ビール・おつまみ類

11月24日(火)・25日(水)県連合会及び福崎町商工会において標記の説明会を開催した。講師に近畿経済産業局 中小企業課 勝谷透課長補佐を招いた。

経営発達支援計画は、昨年6月に小規模支援法が改正され商工会、商工会議所は経営発達支援計画を作成し国の認定を受け公表される仕組みが導入され、篠山市・加東市・多可町・豊岡市の4商工会が認定を受けている。(12月8日現在)

21の審査項目をクリアし、尚且

つ伴走型支援を効果あるものにしなければならないため、審査基準が高く設定されている。講師から認定に向けてのポイントやチェックリストを説明され、38人の商工会職員は熱心に受講した。



▲内容を説明する勝谷氏

ものづくり企業の革新的な サービスを支援する手法を学ぶ

ものづくり支援研修会(職員研修)

県連合会は11月30日、兵庫県中央労働センターにおいてものづくり支援研修会を開催した。

講師はイグレック代表の田中洋介氏が務めた。講義では経営革新申請とともに、商業・サービス補助金の申請が類似していることもあり、一緒に申請することによるメリットや販路開拓支援として心の需要に

フォーカスした商品の売り出し方について学んだ。



▲販路開拓手法について事例を交えて説明をする講師の田中氏

中播磨地区商工会連絡協議会（中川俊昭会長「市川町商工会会長」）は、播磨地域の女性に人気の月刊フリーマガジン『Cafe Maga（カフェマガ）』とコラボしたお得なクーポン付観光ガイドブック「ココロときめき中はりま」を発刊した。



これは、中播磨県民センターの「姫路城プラスαキャンペーン事業」と県連合会の地域活性化支援事業の助成を受け、グランドオープンした姫路城を訪れた観光客に中播磨地域（姫路市、神河町、市川町、福崎町）の自然や文化、食の魅力を知つていただき、足を延ばして周遊観光を楽しんでいただくために作製。各市町のおすすめ観光スポットやモデルコース、グルメ紹介に加え、施設の入館料・食

事・お土産などの割引やノベルティの提供を受けることができるクーポンも付いた、お得な情報が満載のガイドブックとなっている。

今年度は夏号（7月）と秋号

（9月）で合計24,000部發行し、姫路観光なびポートや観光施設、掲載企業、サービスエリア、県民センターなどのほか、『Cafe Maga』設置店舗やポスターイングによる配布を行った。

またデジタルガイドブックも製作し、管内商工会や行政、県民センターなどのホームページとリンクし、WEB上からも閲覧印刷が出来る。同協議会では今後も県民センターとの連携を深め、事業を発展継続させ、地域活性化につなげたいと考えている。



【中はりま】の発刊にあたって 人気月刊誌「Cafe Maga」とコラボ！

中播磨地区商工会連絡協議会

芦屋で縁むすび

【婚活パーティー2015】を開催

芦屋市商工会青年部

芦屋市商工会青年部（小泉星児部長）は、11月3日、ミズノスポーツプラザ潮芦屋で「婚活パーティーアー2015」を実施、男女約100人が参加した。

当日は天候にも恵まれ、従来から実施しているクリーン活動やBBQのほか、今年は部員の中でも飲食店が増加したメリットを活かし、バーテンダーによる「カクテル作り」と老舗和菓子屋による「餅つき」体験を新たに実施した。

本職バーテンダー指導のもと

カクテルを自分で作れると思って、参加者の長い列が連なつた。また餅つきでは男性がここで力強さをアピール、女性が餅をこねるなど、会場のあちらこちらで笑い声が絶えなかつた。

普段の生活で行う清掃や体験型イベントを通じて参加者同士のより自然な素顔を垣間見ることができ、今年は9組のカップルが誕生した。

またイベント終了後、同部員の飲食店で使えるサービス券も配布、市内で消費いただくとともに部員のお店PRも図った。同事業も今年で5回目を迎えた、過去の参加者同士がグループで交流を深めた結果、ゴールインしたという嬉しい報告も受け、「芦屋市商工会青年部＝婚活」が定着しつつあることを実感した。来年度も部員の業種を活かした体験型婚活を実施予定である。



▲カクテル作りで恋の予感♡

中小企業の皆様を融資でバックアップ！

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号

兵庫県商工連協同組合

理事長 木南 岩男

生活保険で、じぶんを救え。

1UP

未来デザイン ワンアップ

あなたの未来を強くする
住友生命

住友生命保険相互会社 神戸支社
〒650-0031 神戸市中央区東町126番地 神戸シルクセンタービル7F
TEL: 078-391-3229

淡路市商工会（西啓次郎会長）は、11月1日、淡路市の北淡震災記念公園で、第5回目となる「淡路島ええもんうまいもんフェア」を開催した。

この事業は、淡路島の“ええもん（良いもの）”と“うまいもの（美味しいもの）”を島外に発信していくために、「まずは地元の自分たち自身が、自分たちの地域のことを再認識しよう！”をテーマとして立ち上げたもので、今年は、阪神・淡路大震災発生から20年の節目の年であり、被災時にご支援をいたいた全国の皆さんに、元気に復興した淡路の姿を知っていた



▲キッズあきんど&かみじょうたけし



▲キッズあきんど事業表彰式の様子

工場へ送金した。

宮城県亘理町の計37の出展があり、約6,000人のお客様が訪れ、賑わった。

また併せて、会場にお越しただいた方々に募金を呼びかけ、去る9月10日に、台風18号等の影響により発生した鬼怒川氾濫で被災された茨城県常総市商工会への義援金として、同商

6年生によるキッズあきんど（4ブース）、北海道奥尻町及び宮城県亘理町の計37の出展があり、約6,000人のお客様が訪れ、賑わった。

当日は、淡路島内の31事業所（飲食18、物販4、ワークショップ3、PR6）、市内小学校5・

だき、現在被災されている皆様を勇気づける事業意図も含め実施した。

淡路市商工会（西啓次郎会長）は、11月1日、淡路市の北淡震災記念公園で、第5回目となる「淡路島ええもんうまいもんフェア」を開催した。

淡路島ええもん りまいもんフェア2015

～地域の良いもの・美味しいものを再認識～

淡路市商工会

～本当の「しごと」の魅力を伝えたい～

多可町商工会

物語のよろこび伝える「しごと」

「求人を出してもなかなか応募がない。」「求める人材になかなか巡り会えない。」

巡回の際に、たびたび耳にす

る会員事業所の悩みが、この事業の発端である。

そもそも求人情報は、労働条件など表面的な情報であり、その「しごと」にはどんな魅力があるのか、といった具体的な情報を知ることができず、「本当の魅力がきちんと伝わっていないのではないか」と担当者は感じていたという。



▲ホームページタイトルは
「仕事百科事典」



▲取材の一コマ
経営者(左)が語る「しごと」への想いは尽きることがない

つながる第一歩であると確信し、ホームページおよびパンフレットを制作、「しごと」を発信する事業をスタートさせた。

どんな「しごと」にもそれぞれに想いがあり、ストーリーが宿っている。そんな多可の「しごと」を物語のように伝えること。それが「人材の定着化」に

担当者が事業所への取材に同行して感じたのは、魅力ある「しごと」を語る「魅力的なひと」の存在。自らの「しごと」を誇らしげに語るその姿を見れば、きっと「働いてみたい」という人が現れてくるだろう。

目まぐるしく業況が変化するご時世には少々即効性が足りない事業かもしれないが、「本当の魅力が伝われば、人材の定着化は決して難しいことではない」と担当者は語る。

信用保証をご利用いただきますと、次のようなメリットがあります。

原則として、第三者保証人が不要

法人代表者以外の連帯保証人は原則不要です。

新たに事業を開始される方にもご利用いただけます

創業者向けの保証制度も取扱っていますので、これから事業を開始される方もご利用いただけます。



兵庫県信用保証協会
CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF HYOGO-KEN

www.hosokyokai-hyogo.or.jp

信用保証協会は、中小企業・小規模事業者の金融円滑化のために設立された公的機関です。

中小企業と共に55年一

商工会の共済事業として会員の福利厚生をお手伝いする

県共済

兵庫県共済協同組合

〒650-0011 神戸市中央区下山手通6丁目3-28 兵庫県中央労働センター 4階

☎ 078-361-8080 Fax 078-371-6757

ホームページ www.Ken-Kyosai.or.jp